第二十一回 吉野秀雄顕彰短歌大会作品募集要項 学生の部

主催 吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会
後援 高崎市・高崎市教育委員会
高崎市文化協会・群馬県歌人クラブ

応募作品
投稿 短歌一人二首以内。テーマ自由。未発表作品に限る。左の応募用紙を使用。
小学生～大学生の部…二首一組以内／投稿無料
小・中学生は、きりとり以下を、担任の先生に出してください。
高・大学生は、吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会宛郵送してください。

応募締切 令和四年九月六日(火) **必着**
学校でまとめていただける場合は九月六日(火)までに
高崎市役所文化課宛にお願いします。

・**選者** 阿部栄蔵・新井国彦・内田民之・小川泰義・木村一実
光山半弥・佐野 進・東條貞子・中曽根史一 (五十音順)

・**賞** 吉野秀雄賞、高崎市長賞、高崎市議会議長賞、高崎市教育長賞、
高崎市文化協会長賞、群馬県歌人クラブ会長賞、優秀賞、奨励賞 他

・**発表** 入選者には学校を通じて通知いたします。

・**第二十一回吉野秀雄顕彰短歌大会 表彰式・記念講演**
期日 令和四年十一月十九日(土) 午後二時より
会場 高崎市総合福祉センター たまごホール(☎027-370-8822)
演題 「後世に残したい吉野秀雄の歌」
―妻を哭する歌―
講師 跡見学園女子大学教授 鈴木芳明

〈問合せ先〉吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会(小川泰義☎027-363-2579)

この部分を切り取り、宛名にご利用ください。

〒370-8501
高崎市高松町35-1
高崎市役所 文化課内 (学生の部)

吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会 行

―きりとり―

●第二十一回 吉野秀雄顕彰短歌大会作品 応募用紙

区分	学校名	学年
小学校・中学校・高校・大学		

氏名	ふりがな

学生の部

※審査用	※審査用

文字は**くずさず、はっきり**とお書きください。難しい漢字や言葉には**ふりがな**をお願いします。